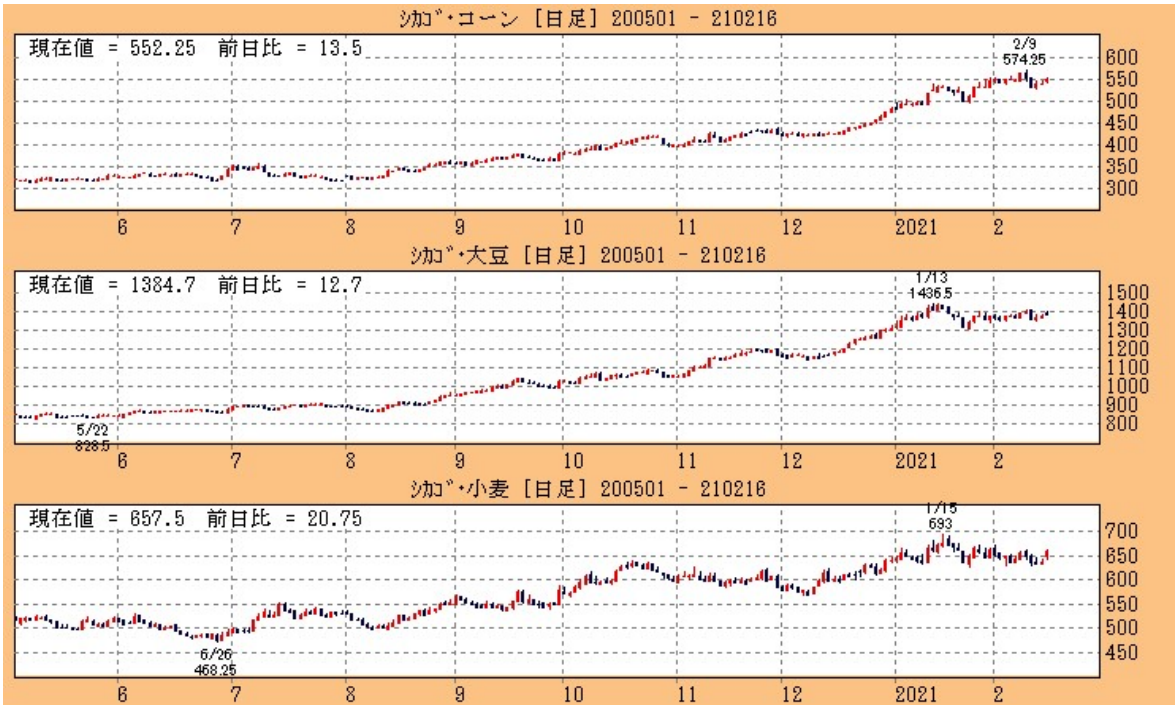
週刊穀物

世界の穀物情報がここに凝縮されています。
毎週水曜日夕方発行

トウモロコシは反発、大豆は続伸

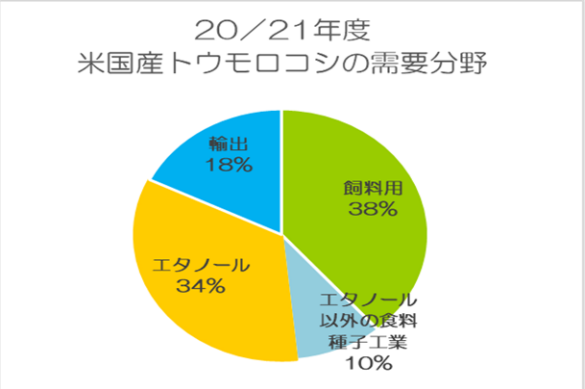
発行日　：　2021/2/17



16日のシカゴトウモロコシ3月限は前日比＋13.50セント高の552.25セントと反発。取引レンジは538.50セント～552.75セント。米国取引時間帯の序盤に、ドル高となったことから利益確定売りが膨らみ、高値から20セント以上も急落し、一時538.50セントとマイナス圏まで下落する場面もあったが、その後に発表された週間輸出検証高が強い内容だったことから引けにかけて買い戻され、一時552.75まで回復した。米産地での寒波に対する警戒感を受けた小麦の大幅高も支援材料となったほか、18～19日に開催されるUSDAアウトルックフォーラムを前にした買い戻しもあったもうよう。

16日のシカゴ大豆3月限は前日比＋12.75セント高の1384.75セントと。取引レンジは1373.75セント～1394.00セント。全米油糧種子加工業者協会（NOPA）による米国の1月大豆圧砕高が事前予想を上回り、月間ベースで過去2番目と高水準となったことから買いが優勢となった。ブラジルの降雨による収穫遅れに対する警戒感や、中国の米国大豆への成約期待、USDAアウトルックフォーラムを控えた買い戻しの動きがあったことも価格を押し上げる要因となった。小麦やトウモロコシの上昇も支援材料。

16日のシカゴ小麦3月限は前日比＋20.75セント高の657.50セントと大幅続伸。取引レンジは640.50セント～660.25セント。米産地が寒波に見舞われたことを受けて、冷害による減産を懸念する買いが入った。一時、660.25セントと2月9日以来の高値まで上昇した。



COMMODITY INTELLIGENCE

TOPICs 需給報告　21年2月号　by　USDA

TOPICs　米国産トウモロコシの2月の需給報告　by　USDA

旧穀　19/20年度

米国のトウモロコシの19/20年度、旧穀の需給は1月と変化なかった。

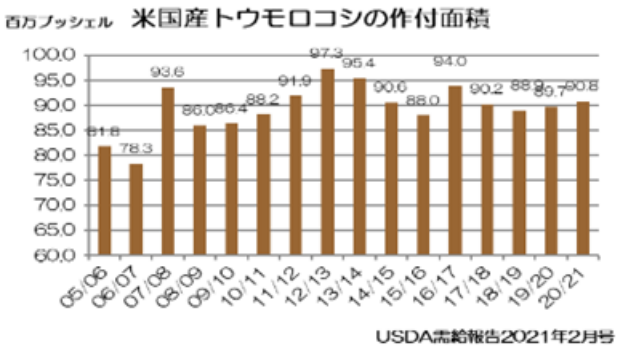
米国産トウモロコシ	16/17年度	17/18年度	18/19年度	19/20年度									
	19年4月	20年4月	21年2月	19年5月	20年12月	21年1月	21年2月	前月比	前月比%	前年比	前年比%	16／17年比	17/18年比
百万エーカー													
作付面積	94.0	90.2	88.9	92.8	89.7	89.7	89.7	+0	+0.0%	+0.8	+0.9%	▲4.3	▲0.5
収穫面積	86.7	82.7	81.3	85.4	81.3	81.3	81.3	+0	+0.0%	+0.0	+0.0%	▲5.4	▲1.4
ブッシェル/エーカー													
単収	174.6	176.6	176.4	176.0	167.5	167.5	167.5	+0	+0.0%	▲8.9	▲5.0%	▲7.1	▲9.1
百万エーカー													
期初在庫	1,737	2,293	2,140	2,095	2,221	2,221	2,221	+0	+0.0%	+81.0	+3.8%	+484.0	▲72.0
生産	15,148	14,609	14,340	15,030	13,620	13,620	13,620	+0	+0.0%	▲720.0	▲5.0%	▲1,528.0	▲989.0
輸入	57	36	28	35	42	42	42	+0	+0.0%	+14.0	+50.0%	▲15.0	+6.0
供給合計	16,942	16,939	16,509	17,160	15,883	15,883	15,883	+0	+0.0%	▲626.0	▲3.8%	▲1,059.0	▲1,056.0
飼料その他	5,472	5,304	5,429	5,450	5,903	5,903	5,903	+0	+0.0%	+474.0	+8.7%	+431.0	+599.0
食品・種子・工業用	6,883	7,057	6,793	6,950	6,282	6,282	6,282	+0	+0.0%	▲511.0	▲7.5%	▲601.0	▲775.0
エタノール等	5,432	5,605	5,378	5,500	4,852	4,852	4,852	+0	+0.0%	▲526.0	▲9.8%	▲580.0	▲753.0
国内消費合計	12,356	12,361	12,222	12,400	12,185	12,185	12,185	+0	+0.0%	▲37.0	▲0.3%	▲171.0	▲176.0
輸出	2,293	2,438	2,066	2,275	1,778	1,778	1,778	+0	+0.0%	▲288.0	▲13.9%	▲515.0	▲660.0
需要合計	14,649	14,798	14,288	14,675	13,963	13,963	13,963	+0	+0.0%	▲325.0	▲2.3%	▲686.0	▲835.0
期末在庫	2,293	2,140	2,221	2,485	1,919	1,919	1,919	+0	+0.0%	▲302.0	▲13.6%	▲374.0	▲221.0
在庫率	15.7%	14.5%	15.5%	16.9%	13.7%	13.7%	13.7%	+0.0%	+0.0%	▲1.8%	▲11.6%	▲1.9%	▲0.7%

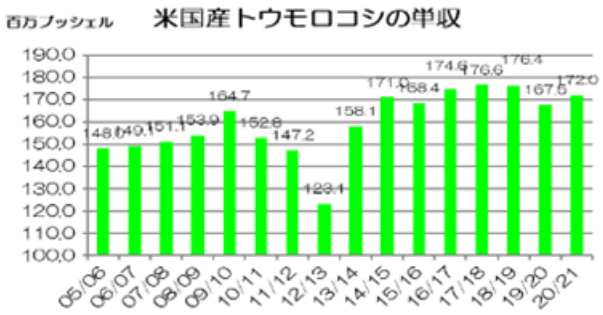
新穀　20/21年度

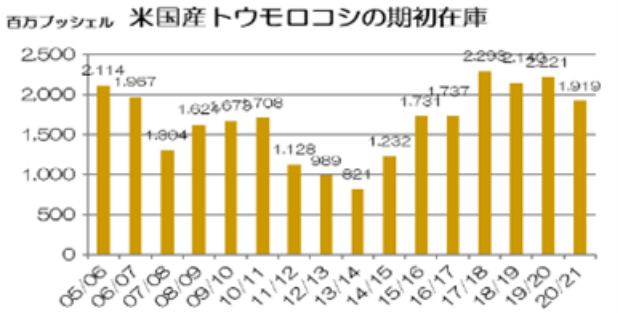
米国産トウモロコシ	17/18年度	18/19年度	19/20年度	20／21年度									
	20年4月	21年2月	21年2月	20年5月	20年12月	21年1月	21年2月	前月比	前月比%	前年比	前年比%	17／18年度比	18／19年度比
百万エーカー													
作付面積	90.2	88.9	89.7	97.0	90.8	90.8	90.8	+0.0	+0.0%	+1.1	+1.2%	+0.6	+1.9
収穫面積	82.7	81.3	81.3	89.6	82.5	82.5	82.5	+0.0	+0.0%	+1.2	+1.5%	▲0.2	+1.2
ブッシェル/エーカー													
単収	176.6	176.4	167.5	178.5	172.0	172.0	172.0	+0.0	+0.0%	+4.5	+2.7%	▲4.6	▲4.4
百万エーカー													
期初在庫	2,293	2,140	2,221	2,098	1,919	1,919	1,919	+0.0	+0.0%	▲302.0	▲13.6%	▲374	▲221
生産	14,609	14,340	13,620	15,995	14,182	14,182	14,182	+0.0	+0.0%	+562.0	+4.1%	▲427	▲158
輸入	36	28	42	25	25	25	25	+0.0	+0.0%	▲17.0	▲40.5%	▲11	▲3
供給合計	16,939	16,509	15,883	18,118	16,127	16,127	16,127	+0.0	+0.0%	+244.0	+1.5%	▲812	▲382
飼料その他	5,304	5,429	5,903	6,050	5,650	5,650	5,650	+0.0	+0.0%	▲253.0	▲4.3%	+346	+221
食品・種子・工業用	7,057	6,793	6,282	6,600	6,375	6,375	6,375	+0.0	+0.0%	+93.0	+1.5%	▲682	▲418
エタノール等	5,605	5,378	4,852	5,200	4,950	4,950	4,950	+0.0	+0.0%	+98.0	+2.0%	▲655	▲428
国内消費合計	12,361	12,222	12,185	12,650	12,025	12,025	12,025	+0.0	+0.0%	▲160.0	▲1.3%	▲336	▲197
輸出	2,438	2,066	1,778	2,150	2,550	2,550	2,600	+50.0	+2.0%	+822.0	+46.2%	+162	+534
需要合計	14,798	14,288	13,963	14,800	14,575	14,575	14,625	+50.0	+0.3%	+662.0	+4.7%	▲173	+337
期末在庫	2,140	2,221	1,919	3,318	1,552	1,552	1,502	▲50.0	▲3.2%	▲417.0	▲21.7%	▲638	▲719
在庫率	14.5%	15.5%	13.7%	22.4%	10.6%	10.6%	10.3%	▲0.4%	▲3.6%	▲3.5%	▲25.3%	▲4.2%	▲5.3%

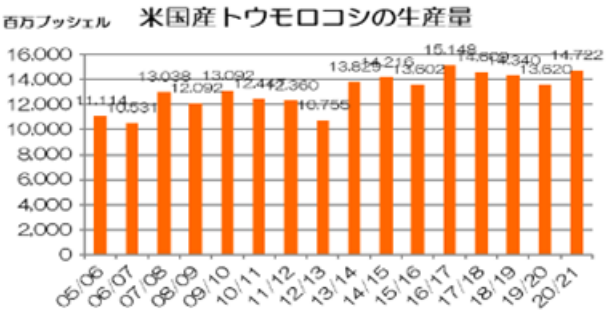
米国のトウモロコシの20/21年度、新穀の需給は輸出が+5,000万ブッシェル上方修正され、その分だけ需要が増加し、期末在庫が減少し、期末在庫は15億2百万ブッシェルとなり、期末在庫率は10.6%から10.3%に減少した。

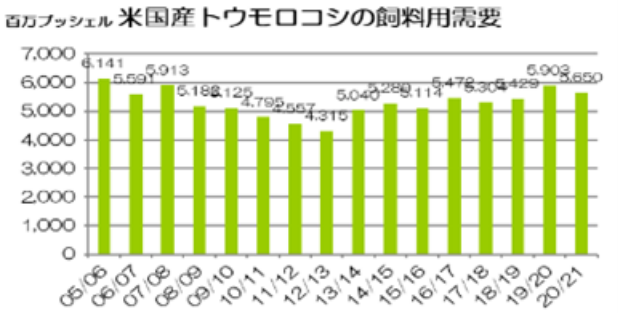
グラフで見ると、米国産トウモロコシの作付け面積は増加傾向にあり、単収は19/20年度は春先の長雨で単収が低下したが20/21年度は回復している。生産量も16/17年程ではないが、過去2番目に多い量となった。20/21年度の飼料用需要は減少し、エタノール需要も19/20年度と20/21年度に減少している。そのため米国内需要は若干の減少となっている。一方輸出は旺盛で過去最大となっている。総需要は17/18年度、16/17年度に次いで、過去三番目に多くなっている。20/21年度の期末在庫率は10.3%と、13/14年度の9.4%以来の低いものとなっている。

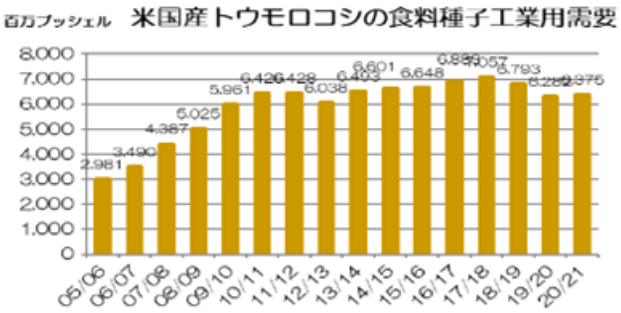


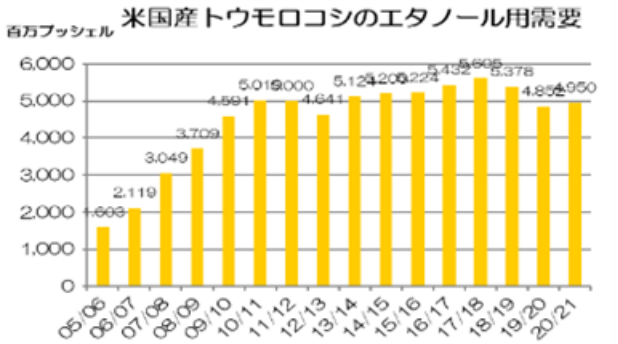


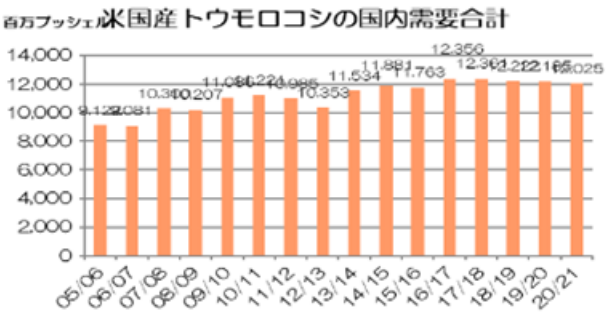


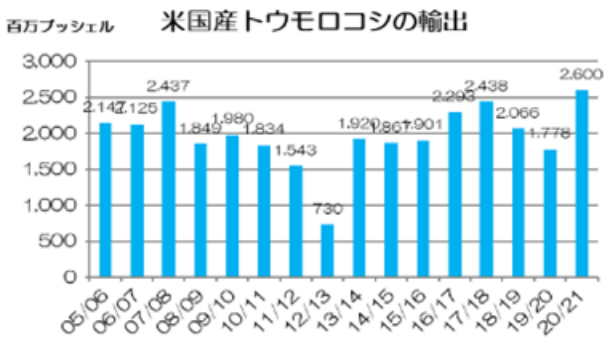


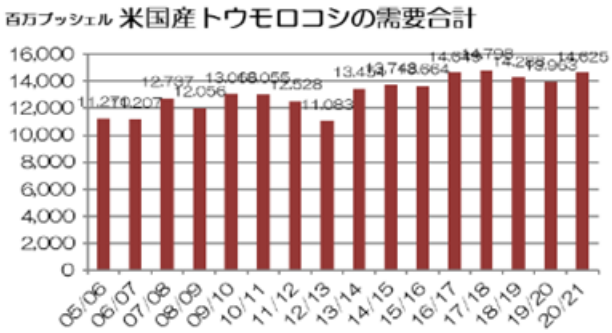


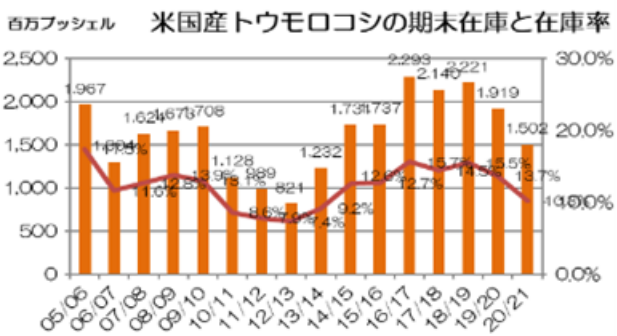


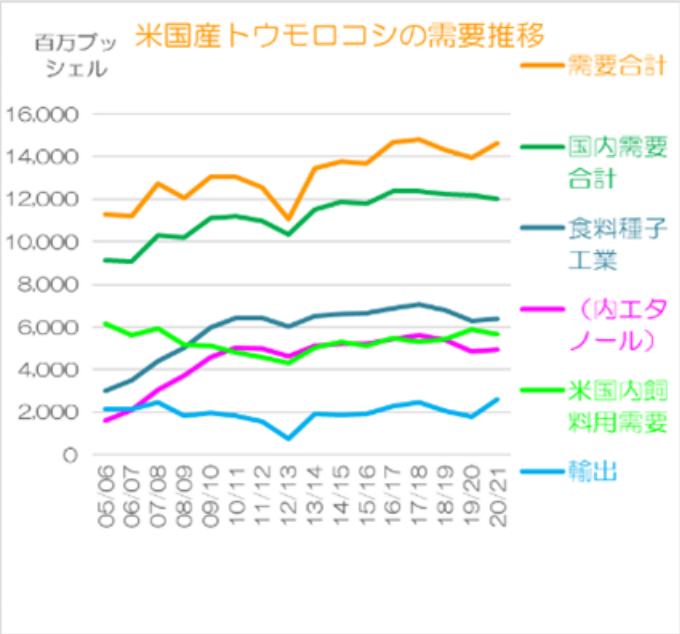












TOPICs　世界のトウモロコシの2月の需給報告　by　USDA

19/20年度							
百万トン	期初在庫	生産	輸入	国内消費（食料）	国内需要合計	輸出	期末在庫
世界	320	1,117	165	714	1,134	171	303
米国	56	346	1	150	310	45	49
米国以外	264	771	164	564	824	126	254
主要輸出国	10	219	2	89	111	107	13
アルゼンチン	2	51	0	10	14	36	4
ブラジル	5	102	2	59	69	36	5
南ア	1	16	0	7	13	3	2
主要輸入国	22	129	95	164	220	6	21
エジプト	2	6	10	14	17	0	2
ＥＵ	8	67	19	60	81	5	7
日本	1	0	16	12	16	0	1
メキシコ	5	27	17	26	44	1	4
東南アジア	3	29	17	38	46	1	4
韓国	2	0	12	10	12	0	2
カナダ	2	13	2	9	14	1	3
中国	210	261	8	193	278	0	201
ロシア	0	14	0	9	10	4	1
ウクライナ	1	36	0	5	6	29	1

世界の需給の月次変化　旧穀19/20年度

	2019／20年度							
	百万トン	期初在庫	生産	輸入	国内消費（食料）	国内需要合計	輸出	期末在庫
世界	18/19年度	340.8	1,123.8	164.4	703.6	1,144.5	181.7	320.1
	5月	325.9	1,133.8	167.1	705.1	1,145.0	171.6	314.7
	6月	325.4	1,099.2	167.4	696.3	1,134.1	169.8	290.5
	7月	328.8	1,105.1	167.8	696.5	1,135.0	170.8	298.9
	8月	328.6	1,108.2	169.3	694.4	1,129.1	169.9	307.7
	9月	329.6	1,104.9	169.4	694.2	1,128.2	169.9	306.3
	10月	324.0	1,104.0	166.1	693.9	1,125.5	166.6	302.6
	11月	320.1	1,102.2	167.4	694.9	1,126.3	167.1	296.0
	12月	320.1	1,102.2	167.4	694.9	1,126.3	167.1	296.0
	1月	319.2	1,108.6	167.6	696.3	1,127.2	166.6	300.6
	2月	320.4	1,110.8	167.4	703.9	1,133.4	165.6	297.8
	3月	320.5	1,111.6	168.0	704.9	1,135.2	165.8	296.8
	4月	341.6	1,123.7	162.9	702.3	1,144.3	180.9	320.9
	5月	341.3	1,123.4	163.0	702.4	1,143.8	180.9	320.9
	6月	320.1	1,113.5	169.6	706.2	1,120.7	169.5	312.9
	7月	320.1	1,113.6	169.2	706.6	1,121.7	171.2	312.0
	8月	320.1	1,112.4	168.5	705.8	1,121.2	171.2	311.3
	9月	320.5	1,112.8	167.5	708.0	1,124.2	170.3	309.2
	10月	319.8	1,116.3	167.1	714.2	1,131.9	170.6	304.2
	11月	319.8	1,116.2	165.8	713.6	1,132.7	171.0	303.3
	12月	319.8	1,116.2	165.3	712.9	1,132.6	171.3	303.4
	1月	320.0	1,116.4	165.2	714.8	1,133.5	170.0	303.0
	2月	320.1	1,116.6	165.4	714.2	1,133.7	171.0	303.0
	前月比	+0.1	+0.1	+0.2	▲0.7	+0.2	+1.0	+0.0
	前年度比	▲20.7	▲7.3	+0.9	+10.5	▲10.8	▲10.7	▲17.1

19/20年度旧穀のの2月の需給報告では、世界の生産は前月とほぼ横ばい、消費が▲70万トン下方修正され、輸出は＋100万トン上方修正されている。

世界の需給の月次変化　新穀20/21年度年

20/21年度							
	期初在庫	生産	輸入	国内消費（食料）	国内需要合計	輸出	期末在庫
世界	303	1,134	179	727	1,151	186	287
米国	49	360	1	144	305	66	38
米国以外	254	774	178	584	845	120	248
主要輸出国	13	217	2	93	115	103	13
アルゼンチン	4	48	0	11	15	34	2
ブラジル	5	109	2	60	70	39	6
南ア	2	17	0	7	13	3	3
主要輸入国	21	128	92	162	217	4	20
エジプト	2	6	10	14	17	0	2
ＥＵ	7	64	16	56	77	2	7
日本	1	0	16	12	16	0	1
メキシコ	4	28	17	26	44	1	3
東南アジア	4	30	18	40	48	1	4
韓国	2	0	12	9	12	0	2
カナダ	3	14	2	10	15	1	2
中国	201	261	24	206	289	0	196
ロシア	1	14	0	10	11	3	1
ウクライナ	1	30	0	5	6	24	1

COMMODITY INTELLIGENCE

	2020／21年度							
	百万トン	期初在庫	生産	輸入	国内消費（食料）	国内需要合計	輸出	期末在庫
世界	19/20年度	320.1	1,116.6	165.4	714.2	1,133.7	171.0	303.0
	5月	314.7	1,186.9	176.2	729.0	1,162.0	182.3	339.6
	6月	312.9	1,188.5	176.6	730.4	1,163.5	182.5	337.9
	7月	312.0	1,163.2	176.9	727.5	1,160.1	182.5	315.0
	8月	311.3	1,171.0	178.9	732.0	1,164.9	184.7	317.5
	9月	309.2	1,162.4	179.3	733.1	1,164.7	186.0	306.8
	10月	304.2	1,158.8	177.8	731.3	1,162.6	184.5	300.5
	11月	303.3	1,144.6	178.2	725.7	1,156.5	184.8	291.4
	12月	303.4	1,143.6	179.6	728.0	1,158.0	186.0	289.0
	1月	303.0	1,133.9	176.3	725.0	1,153.1	183.6	283.8
	2月	303.0	1,134.1	179.0	727.4	1,150.5	185.7	286.5
	前月比	+0.0	+0.2	+2.7	+2.4	▲2.5	+2.1	+2.7
		+.0%	+.0%	+1.5%	+.3%	▲0.2%	+1.1%	+.9%
	前年度比	▲17.1	+17.5	+13.7	+13.2	+16.9	+14.7	▲16.5
		▲5.3%	+1.6%	+8.3%	+1.8%	+1.5%	+8.6%	▲5.4%

20/21年度新穀のの2月の需給報告では、世界の生産は前月の予測とほぼ横ばい、国内消費は＋240万トン増えていが国内需要は▲250万トン下方修正されており、飼料用需要やエタノール需要が減少しているものと推測される。輸出は＋210万トン上方修正され、期末在庫は＋270万トン上方修正されている。

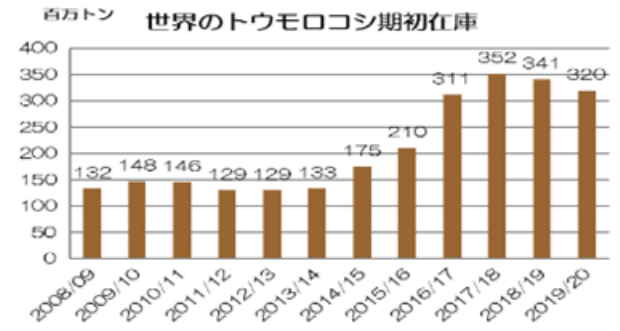
2020／21年度の世界のトウモロコシ生産量						
百万トン	世界	米国	ブラジル	アルゼンチン	中国	ウクライナ
19/20年度	1,116.6	346.0	102.0	51.0	260.8	35.9
5月	1,186.9	406.3	106.0	50.0	260.0	39.0
6月	1,188.5	406.3	107.0	50.0	260.0	39.0
7月	1,163.2	406.3	107.0	50.0	260.0	39.0
8月	1,171.0	388.1	107.0	50.0	260.0	39.0
9月	1,162.4	378.5	110.0	50.0	260.0	39.5
10月	1,158.8	374.0	110.0	50.0	260.0	36.5
11月	1,144.6	368.5	110.0	50.0	260.0	36.5
12月	1,143.6	368.5	110.0	49.0	260.0	29.5
1月	1,133.9	360.3	109.0	49.0	260.7	29.5
2月	1,134.1	360.3	109.0	47.5	260.7	29.5
前月比	+0.2	+0.0	+0.0	▲1.5	+0.0	+0.0
対5月比	+17.5	+14.3	+7.0	▲3.5	▲0.1	▲6.4

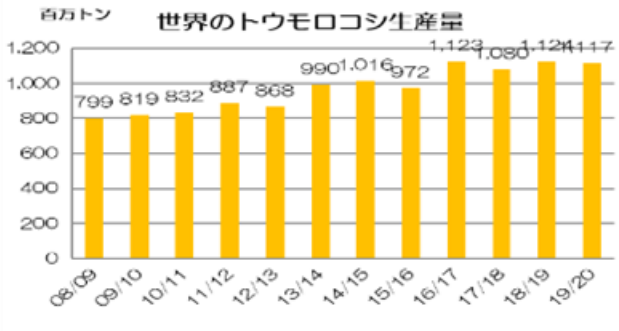
20/21年度新穀の国別の世界の生産量は、アルゼンチンが4,750万トンと▲150万トンの下方修正となっている。5月の当初予想に比べると▲350万トン下方修正されている。ブラジルは1億9百万トンで変わっていない。

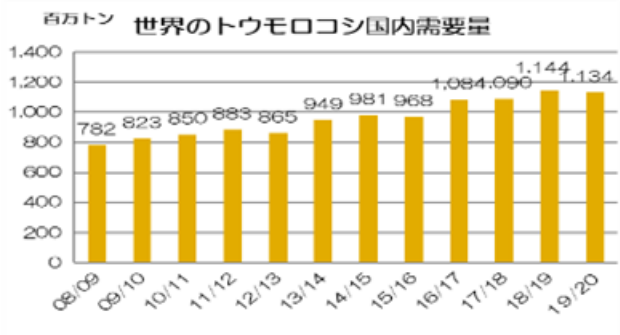
世界	期初在庫	生産	輸入	国内消費（食料）	国内需要合計	輸出	期末在庫
18/19年度	341	1124	164	704	1144	182	320
19/20年度	320	1117	165	714	1134	171	303
20/21年度	303	1134	179	727	1151	186	287
前年比	▲17	+18	+14	+13	+17	+15	▲16

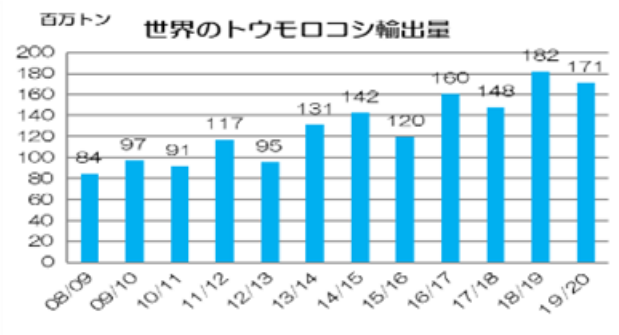
過去3年の世界のトウモロコシの需給報告を比較すると、期初在庫は減少し、生産は増加、国内消費が増加して輸出入が共に増加しており、期末在庫は減少傾向にあることがわかる。

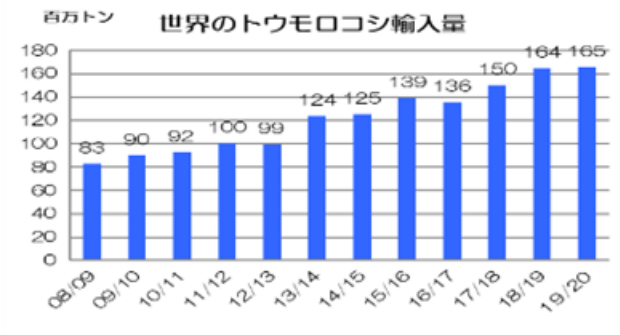
COMMODITY INTELLIGENCE

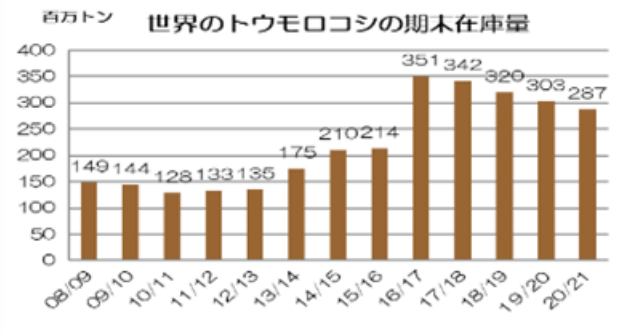


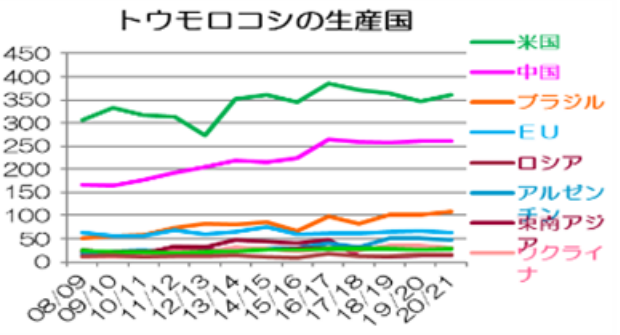


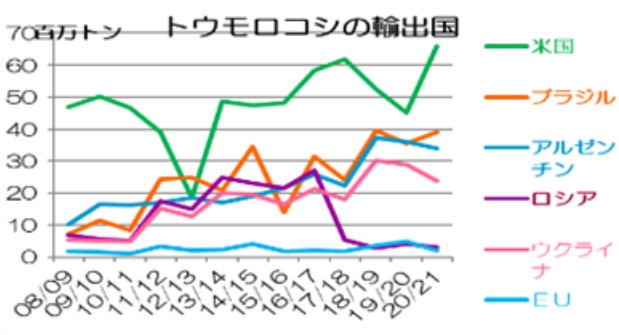


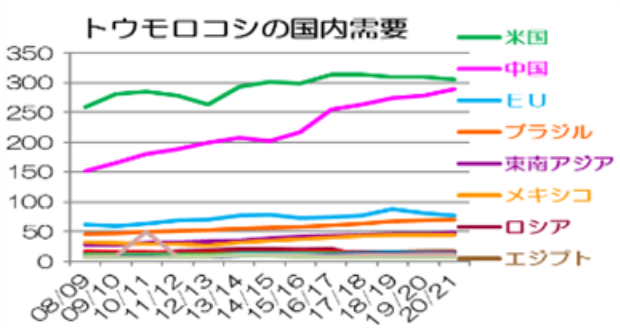


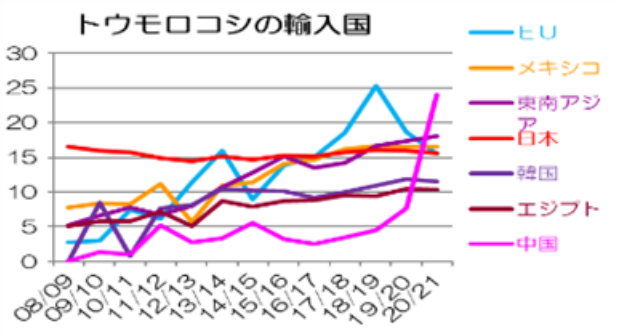












今後の予想

2月の需給報告では、米国の20/21年度の期末在庫予想が輸出が+5,000万ブッシェル上方修正され、その分だけ需要が増加し、期末在庫が減少し、期末在庫は15億2百万ブッシェルとなり、期末在庫率は10.6%から10.3%に減少した。これは、13/14年度の9.4%以来の低いものとなっている。新型コロナで米国内需要はエタノール需要等が落ち込んだが、中国からの旺盛な引き合いで、タイト感が増している。アルゼンチンの生産が下方修正されているが、世界の需要は下方修正されており、数字を見る限りでは、世界的にはそれほどタイト感はない。

ご案内

You -Tubeで金や原油の動画解説中

毎週月曜日午後8時　Gold TV netにて金やプラチナ・原油の解説をYou Tubeの動画で近藤 雅世と小針秀夫が行っております。サイトは『Gold TV net』検索ください。*https://gold-tv.net/*

掲載される情報は株式会社コモディティー インテリジェンス （以下「COMMi」という） が信頼できると判断した情報源をもとにCOMMiが作成・表示したものですが、その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、COMMiは保証を行なっておらず、また、いかなる責任を持つものでもありません。
本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。
本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はCOMMiに帰属し、事前にCOMMiへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正･加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。
COMMiが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。
本資料に掲載される株式、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。
本資料は、投資された資金がその価値を維持または増大を補償するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの障害が発生した場合でも、COMMiは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。
COMMiおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

発行元：
株式会社コモディティー インテリジェンス4東京都中央区日本橋蛎殻町1丁目11-3-310
会社電話： 03-3667-6130 会社ファックス 03-3667-3692
メールアドレス： kondo@commi.cc